

協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会／会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員



謹賀新年

本年もよろしくお願いします

第五地区の皆さま、新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます

さて、第五地区住民自治協議会では、この町で「安心して暮らして」行くには！ 交流の場を「広げ」「作り」人を知ろう！ をテーマに、各部会で住民の皆様が参加しやすい、楽しい計画を立て、新しい皆様も参加されるようになって来たと感じています。

大糸線応援の旅や、かんてんぱぱ食育講座など、募集定員を超える申し込みがあり、交流の場を広げようのテーマが浸透してきた感があります。

ご存知のように、第五地区内には新しいマンションが立ち並び住民の数も増えてきていて、いろいろな課題が出てきておりますが、皆様の顔が見える事業を企画していきますので、第五地区が更に発展しますように、皆様のご協力のほどお願い申し上げます。

本年も、皆様にとって良い年であるよう、ご祈念申し上げます。



第五地区住民自治協議会 会長 小林 忍

生涯学習青少年育成部会

松代焼体験会

～公民館で楽しい陶芸体験～

9月6日（金）、中御所公民館で松代焼体験会を開催し21名が参加しました。

松代陶苑から小沢先生、斉藤先生のお二人を講師に迎え、粘土1kgを自由に使用する「手ひねり自由作陶コース」に挑戦しました。大きな粘土の塊に奮闘しながらも、先生方の丁寧でユニークなご指導のお陰で、花瓶やどんぶり、平皿など個性がキラリと光る素敵な

作品ができました。

その後、松代陶苑で焼き上げた作品は約1ヶ月後に完成し、参加者のもとに届きました。

「何を作るか考え、心を込めて作る。そして、焼き上がりを楽しみに待ち、大切に使う。松代焼は、沢山の幸せを味わえる」という参加者の感想が印象的でした。

また、中御所文化祭（11月9日、10日開催）に作品を出品した方も多く、美しい松代焼が文化祭を彩りました。



健康福祉環境部会

かんてんぱぱ（伊那食品工業）見学

9月27日（金）、食育講座として、健康食品の寒天で有名な「伊那食品工業」の研修を開催しました。

当日は、40名の方が参加され、関心の高さを感じました。

寒天は、海藻のテングサから出来ており、日本の他、チリ・インドネシア



等4か国から調達し、寒天を作っています。海のない長野県で？と思いますが、冬の寒さでところてんを天日干し（水分を抜く）する気候が適していて諏訪湖の周りで盛んに作られてきました。

「寒天」と「ところてん」の違いは、どちらとも紅藻類の海藻が原料ですが、海藻をぐつぐつと煮込み冷やし固めたゼリー状のものが「ところてん」、ところてんから水分を取り除いて乾燥させたものが「寒天」です。

寒天は、食品だけでなく現在では・化粧品・医薬品・ドレッシングや缶詰などの他社の製品の中にも使われています。

ゼリー等を作っている工場を見学後、寒天で作られた昼食を美味しく頂きました。

帰りに、ひかり苔と早太郎犬で有名な、光前寺を見学し帰路につきました。



質 問：なぜ「かんてん」「ママ」ではなく「パパ」なのですか？

答 え：寒天の料理は、ぱっぱと出来ることで「かんてんぱぱ」となりました。

ワイン講習会

～ワインをきっかけに広がる交流～

10月11日（金）、南石堂町のイタリアンレストラン「ボスコ」でワイン講習会を開催し、23名が参加しました。昨年開催したこの企画は大変好評で、ワイン好きには大人気の講座となっています。

シニアソムリエの玉井慎太郎さん（北石堂町玉井酒店店主）から、おすすめの3種類のワイン（発泡性ワイン・白ワイン・赤ワイン）を紹介していただき、産地、品種、味の特徴について学びました。ご夫婦で熱心に資料を読んだり、玉井さんを囲んで積極的に質問したりと、ワインの知識を深める良い機会になりました。また、終了時間が過ぎてても会話が弾み「また開催してほしい」と次回への期待も多く寄せられました。

小井土文仁シェフのワインに合うお料理も満喫し、心躍るひとときを過ごしました。



生涯学習青少年育成部会

絵手紙教室

～絵手紙に心を込めて～



11月29日（金）、中御所公民館で「絵手紙教室」を開催し、7名が参加しました。日本絵手紙協会公認講師の小林高子先生から、絵手紙は「よく見る・大きく・線はゆっくり・彩色は元気よく・心を込めて・楽しく」という基本を教えていただきました。

筆の持ち方も特徴的で、ゆっくり線を描くことに苦戦しながらも、和紙ハガキに、それぞれ持参したリンゴや花などを描き、短い言葉を添え、個性豊かな作品が完成しました。

最後に小林先生から作品の講評をしていただき、絵手紙の魅力を満喫した時間になりました。

裾花川河川敷清美事業

～ウォーキングロード中心に3回実施～

「第五地区裾花川河川敷清美、運動場、広場整備プロジェクト」は、平成23年度から実施している清美（清掃美化）事業で、河川敷内の雑草や雑木が繁茂し、ゲートボール場、運動場及び遊歩道が利用しづらくなることを防ぐために行うようになりました。実施に当たっては、地域内の事業所のご協力とご参加もいただけてきました。

平成28年から、地方再生の長野県版「信州エースプロジェクト」で、裾花川河川敷に遊歩道（ウォーキングロード）設置が始まり、令和5年に県庁西側から、あやとり橋までの約2.4kmが完成し、住民の健康増進に役立っています。

裾花川河川敷清美事業もこれに伴い、当初の目的とは違ってきていますが、ウォーキングロードを利用している方々が歩き易いようにと、今年度も地域住民の皆様や地元企業の皆様のご協力を頂き、3回(6/9)(8/25)(10/27)実施しました。

今年度ご協力頂いた企業の皆さまありがとうございました。

- (株)八十二銀行本店営業部
- (株)Jホールディングス
- (株)甲信マツダ
- 日本電設工業(株)長野支社
- 東日本電気エンジニアリング(株)長野支社

(敬称略)



また第五地区でパッカー車から火災！

9月17日（火）、中御所地区の「不燃ごみ」を回収していたパッカー車から出火しました。

原因は、スプレー缶が原因の可能性が高いと思われます。

令和4年の10月には、岡田地区で火災が発生し、回収した「ライター」が出火の原因とのことでした。



「不燃ごみ」に不適切に出さないでください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| ●スプレー缶は、中身を抜いて、「缶の日」 | ●乾電池は、「ビンの日」に赤いコンテナ |
| ●ライターは、中身を抜いて、「不燃ごみ」 | ●ボタン電池・充電式電池は、
「充電式電池回収協力店」 |

皆で気を付けて「ルール」を守ろう！

生涯学習青少年育成部会

フラワーアレンジメント教室

～スワッグ作り～

11月15日（金）、中御所公民館で、参加者17名がスワッグ作りに挑戦しました。スワッグは、花や葉を束ねて壁に掛ける飾りのことで、癒しや魔除けの効果もあるそうです。

ヒムロスギ・ヒバ・ユーカリ・ローズヒップなどを、バランスよく束ねる難しい工程もありましたが、講師の岡村幸子先生とアシスタントの村田ゆう子先生のご指導で、美しいスワッグが完成しました。



各町のお知らせ

中御所より 防災訓練行われる

9月8日（火）、中御所防災訓練が行われました。隣組長を始め各種団体役員68名の参加がありました。

朝6時からの訓練でしたが、総合訓練として、避難誘導訓練・初期消火訓練・救護訓練と早朝に起きた強い地震で被害が発生したとの想定で行われ、中央消防署の署員の皆様からも、指導を受け、充実した訓練となりました。



通報訓練では、育成会長が119番へ直接通報し、被害発生場所や被害状況等を通報し、いざという時に役立つ訓練になりました。

第五分団の隊員の皆様からも、放水訓練を受け、8時前に終了しました。



中御所より 「中御所文化芸能祭」 松代焼出展で華やかに



11月9日（土）・10日（日）の二日間、「中御所文化芸能祭」が開催され、第五地区住民自治協議会の「松代焼体験会」で制作した作品が多く出展されました。

湯呑みや花瓶など、美しい青色に染まった松代焼を鑑賞していた住民の方は「来年は作ってみたい」と関心を寄せていました。



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL

262-1512 (FAX共通)

メール

dai5@feel.ocn.ne.jp